



◆ 開催 4 回目の glasspro INDIA と同 7 回目の glasspex

INDIA が 2021 年 9 月 23 日～25 日にムンバイで同時開催

◆ 窓、ファサード業界向けの fenestrationpro INDIA も併催

メッセ・デュッセルドルフ・インドが開催するインド国際板ガラス加工機材展

「glasspro INDIA」（業界紙 Glass Bulletin との共催）とインド国際ガラス製造・加工機材展「glasspex INDIA」は、2021 年 9 月 23 日～25 日にムンバイで開催されます（会場：BCEC、ホール 4）。

両イベントは、ガラス業界で世界最大の見本市である glasstec（ドイツ・デュッセルドルフ）がサポートしています。glasspro INDIA 2021 では、板ガラス・加工ガラス製品とイノベーションの分野における最新のトレンドとイノベーションを紹介し、最新のガラス加工ソリューション、ツール、補助製品、サービスを最大規模で展示します。

glasspro INDIA は、ドア、窓、ファサードセグメントに対応し、建築家、デベロッパー、政策立案者、ファサードコンサルタント、エンジニア、インド業界内外の関係者を対象に、**fenestrationpro INDIA** という特別展も初回併催します。

fenestrationpro INDIA は、エネルギー効率の高い建築技術とデザイントレンドについてのディスカッションを最大のテーマとします。

インドでの、ドア、窓、ファサード産業は急速に発展しており、持続可能性、快適性、美観に対するニーズが建設部門のイノベーションを協力に後押ししています。この業界は従来の構造を放棄し、モダニズムへと急速に発展しています。このトレンドにより、メーカーが新しく開発する製品を製造するための生産プラットフォーム刷新が求められています。



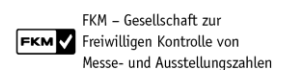
Messe Düsseldorf GmbH  
Postfach 10 10 06  
40001 Düsseldorf  
Messeplatz  
40474 Düsseldorf  
Deutschland

Telefon +49 211 4560 01  
Telefax +49 211 4560 668  
Internet www.messe-duesseldorf.de  
E-Mail info@messe-duesseldorf.de

Geschäftsführung:  
Wolfram N. Diener (Vorsitzender)  
Bernhard J. Stempfle  
Erhard Wienkamp  
Vorsitzender des Aufsichtsrats:  
Thomas Geisel

Amtsgericht Düsseldorf HRB 63  
USt-IdNr. DE 119 360 948  
St.Nr. 105/5830/0663

Mitgliedschaften der  
Messe Düsseldorf:



Öffentliche Verkehrsmittel:  
U78, U79: Messe Ost/Stockumer Kirchstr.  
Bus 722: Messe-Center Verwaltung



また、「**glasspex INDIA 2021**」では、ガラス生産技術、ガラス加工・仕上げ、中空ガラス製品・アプリケーション、ガラス包装技術、自動化・測定・制御エンジニアリング、ツール、補助機器・継手など、幅広い分野の製品が展示紹介されます。

新しい展示会の日程を発表したメッセ・デュッセルドルフ・インドのマネージング・ディレクター、トーマス・シュリットは、「ここ数ヶ月の間、弊社は出展者、スポンサーや来場者の方々の健康と安全を最大優先事項と考えてきました。しかし、ビジネスも希望に満ちた方向に向かうことを願っています。今年の開催延期によるご迷惑をお詫びしますが、より一層の熱意と期待を持って 2021 年 9 月に皆様にお会いできることを大変楽しみにしております。

また、今回のような厳しい時代には、大きなチャンスもあるということを実感しています。このことを念頭に置いて、より高度な製品、技術、ソリューションの出展を期待しています。また、業界関係者が一堂に会し、意見交換、アイデアの共有など、共に実りあるビジネスを行うための強力なプラットフォームを提供できるよう、尽力してまいります」とコメント。

共催者の業界紙 Glass Bulletin の代表であるラカン・シング氏は今回の展示会に関し、「パンデミックの影響で業界は非常に困難な時期を迎えていますが、最悪の事態を乗り越えたものと期待しています」とコメント。併せて

「今年はいくつかの後退がありましたが、ガラス業界は関係者の総力を結集していますし、政府のイニシアチブと政策によってサポートされているので、回復も早いものと確信しています。また、来年は業界にとって大きな年になるとも確信しており、ガラス業界は高い成長をとるはずです」と力強くコメントしています。





前回開催 glasspro INDIA / glasspex INDIA 2019 は、195 社の出展者、5,500 人の来場者が参加し、海外からの参加者は前々回と比べ増加もし、盛況のうちに終了しました。両展は、AIGMF（全インドガラス製造業者連盟）、インド建築業者協会、ルディアーナガラス協会、ノイダガラス協会、マドラスガラス・合板協会、ラージコートガラス協会などの権威ある業界団体によってサポートされています。

#### **主催者 メッセ・デュッセルドルフ・インドについて**

メッセ・デュッセルドルフ・インドは、独 Messe Duesseldorf GmbH の 100%子会社であり、インド国内でガラス、医療、電線・ケーブルやチューブ・パイプなどの産業向けに国際見本市を企画、主催。

詳細については、[www.md-india.com](http://www.md-india.com) をご参照ください。



#### **共同主催者 Glass Bulletin について**

Glass Bulletin は、インドガラス産業における最も重要な業界紙。

ガラス産業に関連するニュース、レポート、製品の詳細および展示会の情報など、紙媒体、およびオンライン・プラットフォームで提供。

詳細については、<http://glassbulletin.com> をご参照ください。

#### **AIGMF（全インドガラス製造業者連盟）について**

1944 年に設立された全インドガラス工業会は、大中小規模のガラスメーカーから構成され、ガラス産業の全セグメントを代表する唯一の団体。全インドガラス工業会は、東インドガラス工業会（EIGMA）、コルカタ・北インドガラス工業会（NIGMA）、ニューデリー・南インドガラス工業会（SIGMA）、ハイデラバード・



UP ガラス工業会（UPGMS）、フィロザバード・西インドガラス工業会（WIGMA）、ムンバイの5つの地域協会で構成。

詳細については、<https://www.aigmf.com> をご参照ください。

#### 日本国内連絡先:

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当：ユング

〒104-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート  
7F

Tel.: 03-5210-9951

Mail: [mdj@messe-dus.co.jp](mailto:mdj@messe-dus.co.jp)

Web: [glasstec.messe-dus.co.jp](http://glasstec.messe-dus.co.jp)

